

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者 議員名

市川 宗大

研修会名

日本自治創造学会研究大会

日時

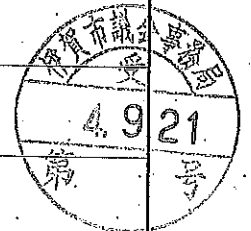
令和4年5月 19日 時 分 ~ 5月 20日

場所

一橋大学学術総合センター

【研修の成果】

別紙のとおり



費用

旅費: 42686 円    研修参加費: 15000 円    合計: 57686 円

研修日程

■第1日目：5月19日（木）

講演「日本のデジタル政策」

牧島 かれん（デジタル大臣・行政改革担当大臣 内閣府特命担当大臣（規制改革））

講演「人口減少・成熟社会のデザイン」

広井 良典（京都大学こころの未来研究センター教授）

講演「地域活性化に資する経済産業省の取組について」

多田 明弘（経済産業省事務次官）

《事例発表及びディスカッション》

～民間人の活躍で地方活性～

「持続可能な地域づくりを目指す海士町の取組」

阿部 裕志（株式会社風と土と代表取締役）

「面白法人カヤックの鎌倉での取組と『まちのコイン』」

柳澤 大輔（株式会社カヤック代表取締役CEO）

「JK、青春、1,000万円」

若新 雄純（慶應義塾大学大学院政策・

メディア研究科特任准教授）

■第2日目：5月20日（金）

講演「元気な地域をつくるのは、当事者の視点」

山下 剛（朝日新聞ネットワーク報道本部記者）

講演「新しい千葉の時代を切り開く」

熊谷 俊人（千葉県知事）

《パネルディスカッション》 地方行政のリーダーが語る

「変化への挑戦！～元気な地方を創り出す～」

パネリスト（五十音順）

田中 幹夫（富山県南砺市長）

野口 市太郎（長崎県五島市長）

宮本 和宏（滋賀県守山市長）

## 研修概要

### ●前提としての背景

人口減少期に入り、進まない製造業の立地とサービス業の生産性低迷に悩む地域経済においても、デジタル技術を活用し、共助のビジネスモデルなどを積極的に活用した新たな生活経済モデルを、積極的に構築していくことが必要となっている。共助のデジタル生活基盤を構築した上で、それを土台とした新たな生活サービスの創出と、積極的な市民参画による街の中での繋がり強化による、Well-Being の向上に向けたまちづくりの好循環を生み出すことが必要である。

### ※Well-Being 指標の活用

【デジタルを活用した複数のサービスが、データ連携基盤の上で、一つのまちづくりの共通のゴールに向けて積極的に協力し、各地域で、産官学、市民含め、様々な関係者がともに、Well-Being 向上に向けた事業と市民参加の好循環を構築していくことを目指すもの。】

### ●今後の行政指針等

デジタル田園都市構想推進交付金関係スケジュールや Well-Being 指標関係スケジュールに言及し、「オンライン市役所サービス」構想、「市民カード化」構想、「安全・便利なオンライン取引」構想について概要説明が行われた。

経済産業省からは、CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）に関連する技術が社会実装フェーズに入りつつあり、新たな自動車政策の方向性を示した。MaaS（サービスとしてのモビリティ）の地方での導入を想定したモビリティサービスモデルの具体化や、脱炭素化に向けたロードマップの策定について説明が行われた。

### ●事例発表

#### 南砺市

#### アオハル祭

市内の高校生に一千万円を託し、事業を企画、運営してもらおうプロジェクトが紹介された。高校生でつくる実行委が、ステージイベントや屋台、花火が楽しめる催し「アオハル祭」を開催。

プロジェクトは二〇二一年度からで、同年十月に市内の高校生を対象に開いた「アオハル祭」では約二千八百人が来場。今年度は一千万円のうち、ふるさと納税制度の仕組みを活用したガバメントクラウドファンディング（GCF）で集めた百八十四万円を充て、ステージ出演やブース出展の募集対象を、県内の高校生に広げて開催する。

千葉県 千葉市

2019年大型台風(15号)災害時の対応

千葉市の災害対応に取り組むとともに県内他市を支援するため、発災直後より支援物資の供給や職員の応援派遣などを実施。台風により千葉市を始め、県内各地で屋根が吹き飛ばされ、ブルーシートを張る職人が不足、全国的な支援が必要な状況を赤羽国交大臣や他政令市長に直接訴えた結果、全国の建設関連団体から大量の職人派遣が実現した。

電線にかかった倒木を東電しか処理できない状況を国交省に訴え、道路管理者である市が東電と連携して処理可能な枠組みを構築し、倒木処理を加速化。その後、この枠組みを正式な協定とすることを指示。この枠組みに加えて、事前に電源車の配備が必要な施設について協議する等を盛り込んだ災害協定を東電管内の自治体として初めて締結した(2020年2月25日)。

# 旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	市川 岳人
用務名(目的・場所)	第14回2022年度日本自治創造学会研究大会			
	一橋大学学術総合センター2階一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋2-1-2			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	5月 19日	従事 時間	13:00 ~ 17:30
		5月 20日		10:00 ~ 14:35
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程 km	運賃 円	急行料金 円						
5月19日	伊賀市	自家用車	名古屋駅	102.0	1,197		1,197					
	名古屋	新幹線	東京	366.0	6,380	4,920	11,300					
	東京	東京外口	大手町	0.6	170		170					
	大手町	東京外口	神保町	1.7				1,500	9,000	1,700		
5月20日	神保町	東京外口	大手町	1.7	170		170	1,500			900	
	大手町	東京外口	東京	0.6								
	東京	新幹線	名古屋	366.0	6,380	4,920	11,300					
	名古屋駅	自家用車	伊賀市	102.0	1,197		1,197					
計							円 25,334	円 3,000	円 9,000	円 1,700	円 900	
							合計	円 39,934				

2022年5月9日

伊賀市議会議員 様

議員名

市川 栄人

(自家用車提供者)

政務活動費自家用車使用届 (車賃計算書)

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	2022年5月19日 ~ 2022年5月20日		
目的地 (調査研究等場所)	2022年度明治創造学会研究大会		
調査研究等の内容	橋大学 - 橋大学 - 橋講堂 代取橋 2-1-2		
自家用車使用経路	出発地	自宅	
	到着地	名石屋駅	
自家用車を使用する理由	所要時間の短縮と、効率的であるため		
同乗者	増田議員、西條議員		
自家用車の車種	ハイブリッド車	高速・有料道路利用	(有)・無
		有料駐車場利用	(有)・無
型式	DAA-AYITDOW		

以下、事務局記入欄

自家用車使用経路 (出発地~到着地)	走行距離 (km)	燃費値 (km/L)	自動車燃料 単価 (円)	ガソリン代 (円)
	A	B	C	A÷B×C
伊賀市島原 ~ 名石屋市中村区 名石屋駅	102	14.8	158	1088.4 × 1.1 1196.8
名石屋市中村区 名石屋駅 ~ 伊賀市島原	102	14.8	158	1088.4 × 1.1 1196.8
~				
合 計				2394 円

(算出根拠) ※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km 未満は切り捨て)

※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。

※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。

領収書等添付用紙

議員名

市川 岳人

調査研究費・**研修費**・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

駅-No 51301160 領収書-No 90  
窓口-No 4

領 収 書

市川 岳人 西條エリ子  
—— 増田 雄 様 ——

金額 ￥33,900円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年5月19日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

名古屋駅

現金出納社員

印



領収書等添付用紙	議員名	市川 岳人
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

発行No. 13941975  
表示日:発行日: 2022年6月24日  
Date of display

領収書

下記、正に領収致しました。  
This is to certify that IKYU.corp has received the following.

宛名 市川 岳人 様  
Received from

金額 金 27,000 円 (税込)  
The sum of

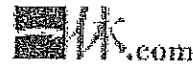
但し 宿泊代金として  
In payment of ※クレジットカードにて決済

予約番号 IK0730292119  
Reservation Number

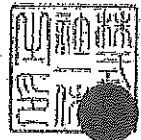
ご利用施設 ソラリア西鉄ホテル銀座  
Accommodation

宿泊日 2022/05/19 より 1泊  
Staying Date

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。  
This is an electronic display of receipt data.



株式会社 一休  
107-0052 東京都港区赤坂3-3-3  
住友生命赤坂ビル6階



発行No. 13941975  
表示日:発行日: 2022年6月24日  
Date of display

ご利用明細

不代  
朝食代金可

■宿泊内容

宿泊日	施設名	人数	室数
2022/05/19	ソラリア西鉄ホテル銀座	3	3

■宿泊代表者氏名

市川 岳人 様



領収書等添付用紙	議員名	市川 岳人
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

## 領 収 証

2022年 5月20日

市川 様

金33,900円

ただし、乗車券類代  
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納 付 に つ き 渋 谷 税 務 署 承 認 済
---

東日本旅客鉄道株式会社  
東京831 No.000037



伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者  
議員名

市川 岳 人

支出項目

調査研究費 (研修費) 広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
5/19	有料道路通行料 亀山一名古屋西	1,730	1/3	576.6
5/20	駐車料金	4,800	1/3	1,600
5/20	有料道路通行料 名古屋西一亀山	1,730	1/3	576.6
/				
/				
/				
/				
/				
計				2,752 円

領収書等添付用紙

議員名

市川 岳人

調査研究費 (研修費)・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 名古屋西

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
 フリーダイヤル 0120-922-229  
 上記番号をご使用になれないお客さまは  
 TEL. 052-223-0333 (有料)

22年 5月19日 9時11分  
 車種 普通

通行料金 ¥1,730-  
 (現金)

一入口料金所- 亀山  
 NEXCO中日本は、首都圏の料金所で  
 4月からETC専用運用を順次開始します  
 中日本高速道路株式会社  
 愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
 取扱番号216-00090834-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 亀山

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
 フリーダイヤル 0120-922-229  
 上記番号をご使用になれないお客さまは  
 TEL. 052-223-0333 (有料)

22年 5月20日 17時48分  
 車種 普通

通行料金 ¥1,730-  
 (現金)

一入口料金所- 名古屋西  
 NEXCO中日本は、首都圏の料金所で  
 4月からETC専用運用を順次開始します  
 中日本高速道路株式会社  
 愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
 取扱番号214-00101715-00

オータケパーキング

中村区椿町20-1

TEL: (052) 452-2095

令 頁 収 証

精算機 #04	P 精算No.000067
発券機 #01	発券No.069826
入庫時刻	2022年 5月19日(木) 09:22
精算時刻	2022年 5月20日(金) 16:52
駐車時間	1日 7:30
駐車料金	A料金 4,800円
=====	
合計	4,800円
現金領収額	4,800円
お預り	5,000円
お釣り	200円

またのご利用をお待ちしております。

行き

亀山 - 名古屋西

帰り

名古屋西 - 亀山

領収書等添付用紙

議員名

市川 岳人

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

領 収 証

市川 岳人 様 No. 70

金額

¥ 15000

但 第14回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2022年 5月 19日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

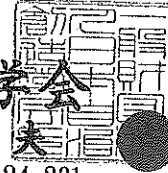
消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂坂 邦夫

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301



コクヨ ウケ-695

# 研究大会プログラム

## ■ 第1日目 5月19日(木)

12:00	開場・受付
13:00～13:10	大会挨拶 穂坂 邦夫 (財)日本自治創造学会理事長)
13:10～13:50	講演 日本のデジタル政策 牧島 かれん (デジタル大臣・行政改革担当大臣・内閣府特命担当大臣 (行政改革))
13:50～14:30	講演 人口減少・成熟社会のデザイン 広井 良典 (筑波大学こころの未来研究センター教授)
14:30～15:00	講演 地域活性化に資する経済産業省の取組について 多田 明弘 (経済産業省事務次官)
15:00～15:10	質疑
15:10～15:20	休憩
15:20～17:30	事例発表及びパネルディスカッション ～民間人の活躍で地方活性化～ 持続可能な地域づくりを目指す海士町の取組 阿部裕志 (株式会社国土と代表取締役) 画自法人カヤックの鎌倉での取組とまちのコイン」 柳澤大輔 (株式会社カヤック代表取締役CEO) JK、青書、1,000万円 若新雄純 (慶應義塾大学大学院環境・メディア研究科特任准教授)
17:40～20:00	改革発表会兼交流会 ～改革大発信・ベスト10の選出・初選・交流～

## ■ 第2日目 5月20日(金)

10:00～10:40	講演 元気な地域をつくるのは、当事者の視点 山下 剛 (朝日新聞ネットワーク報道本部長)
10:40～10:50	質疑
10:50～11:30	講演 新しい千葉の時代を切り開く 熊谷 俊人 (千葉県知事)
11:30～11:40	質疑
11:40～13:00	昼食 [12:35～(財)日本自治創造学会総会]
13:00～14:30	パネルディスカッション 地方行政のリーダーが語る 変化への挑戦～元気な地方を創り出す～ パネリスト 田中 幹夫 (富山県西礪波市長) 野口市太郎 (福岡県五島市長) 宮本 和宏 (福岡県守山市長) コーディネーター 牛山 久仁彦 (明治大学政治経済学部教授)
14:30～14:35	閉会挨拶 牛山 久仁彦 (財)日本自治創造学会理事・明治大学教授)

# 伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 市川 岳人

研修会名 第17回全国市議会議長会研究フォーラム

日時 令和4年10月19日(水)13時～  
令和4年10月20日(木)9時～

場所 ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)長野県長野市若里1-1-3

## 【研修の成果】

フォーラム概要

### 1. 基調講演

「コロナ後の地域経済」をテーマに、(株)経営共創基盤グループ会長の「富山和彦」氏より、デジタル革命による事業展開、新しい地域交通の在り方などについて講演を行った。

### 2. パネルディスカッション

#### (1) コーディネーター役

「人羅 格」氏：毎日新聞社論説委員

#### (2) パネラー

- ①「岩崎 尚子」氏：早稲田大学電子政府・自治体研究所教授
- ②「牧原 出」氏：東京大学先端科学技術研究センター教授
- ③「湯浅 壘道」氏：明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授
- ④「寺沢 さゆり」氏：長野市議会議長

人羅氏をコーディネーターとして、4名のパネラーが「地方議会のデジタル化の現状と将来の可能性」をテーマにディスカッションを行った。

### 3. 課題討議

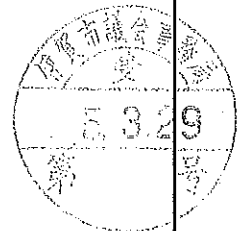
#### (1) コーディネーター役

「谷口 尚子」氏：慶応大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

#### (2) パネラー

- ①「金澤 克仁」氏：取手市議会議長
- ②「板津 博之」氏：可児市議会議長
- ③「林 晴信」氏：西脇市議会議長

谷口氏をコーディネーターとして、3名の市議会議長から各議会におけるデジタル化の取組について報告がなされた。



10月19日～20日、第17回全国市議会議長会の研究フォーラムがホクト文化ホールで開かれ、全国から2,000人を超える市議会議員が参加した。(主催者発表)

全体テーマは「デジタルが開く地方議会の未来」

DX(デジタル・トランスフォーメーション)が国を挙げての課題になる中、地方自治体行政においても、デジタル技術を活用することで、市民の利便性を高め生活の向上を図る施策やシステムの導入を実現していく行政DXの動きが本格化し、議会も同じくDXにより議会の質の向上、一層の効率化を図っているところである。市民に開かれた議会、市民との双方向での対話、市民の生活向上につながる市議会のデジタル化のこれからを考えようということが全体的なテーマとなっていた。

基調講演では、経営共創基盤グループ会長、日本共創プラットフォーム代表取締役社長の富山和彦氏が「コロナ後の地域経済」と題して講演。「グローバル競争の中で日本経済・企業の地位が低下する中、日本経済復興の要はローカル経済圏、中堅・中小企業経済圏にある」として、ローカル産業の生産性、収益性を抜本的に改善していくことが重要」と強調された。経営共創基盤は地域公共交通の維持存続に向け地方の路線バス事業の統合・再編に取り組んでおり、東北の「みちのりホールディングス」、長野県松本市の電鉄・バスの公設民営化の検討にも参画している。

みちのりホールディングスの取り組みとして、「利便性と収益性をともに高めるためにICカードの導入、ドライブレコーダーによる事故分析、バスロケーションシステム、AIを活用したダイナミックルーティング(路線バスのデマンド化)、貨客混載、自動運転への備え、顔認証おもてなしサービスの事業化」を説明した。地道な改善改良の徹底の先にDX的解決が自然に浮かび上がってくる、再編によるベストプラクティスの横展開やスケールメリットの追求で、単独ではなしえない改善効果を生み出すことができるとして、民営バスの将来性を強調された。

「地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性」をテーマにしたパネルディスカッションでは、岩崎直子氏(早稲田大学電子政府・自治体研究所教授)、牧原出氏(東京大学先端科学技術研究センター教授)、湯淺壘道氏(明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授)に寺沢さゆり氏(長野市議会議長)も加わり、それぞれの立場から課題認識、問題提起が行われた。

これまでも進められてきた議会のデジタル化、オンライン議会に対応できる態勢づくりなどが、コロナ禍によって一層差し迫られることとなり全国的にしの流れが活発になっていると説明された。

議会のデジタル化の目的は、単にペーパーレスによる省力化・事務コスト削減だけではなく、あらゆる災害時にも議会機能を十分に発揮し、住民とのコミュニケーションを確保すること、オンラインによる議会運営で議員のなり手の幅を広げることにつながることに強調された。さらに、アウトソーシングだけに頼らないデジタル技術・デジタル構想に長けた人材育成の重要性が指摘された。

所感

伊賀市議会ではタブレット端末を導入しペーパーレス議会を進めているが、活用は限定的でアナ

ログな議会の延長線上にある。議会のデジタル化の次のステップとして、法・条例整備等、ソフトの充実が急務で、他市議会の取り組みを参考に取り組んでいく必要がある。

議会意見交換会などに現地参加する市民は限定的で、市民の声を直接聞く場を増やす必要がある。委員会のオンライン開催、議会報告会のオンライン開催・ハイブリッド開催など、議会のDX化によって市民との対話を広げることにも活用していく必要がある。またそのための条例や体制の整備、実践を行うことが災害や感染症蔓延時等不測の事態における危機管理にもつながると考える。

費用

旅費：32,429円

研修参加費：9,000円

合計：41,429円



# 旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	市川 岳人
用務名(目的・場所)	第17回全国市議会議長会研究フォーラム			
	ホクト文化ホール 長野県長野市若里1-1-3			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	10月 19日	従事 時間	13:00 ~ 16:50
		10月 20日		9:00 ~ 11:00
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程	運 賃	急行料金						
				km	円	円	円	円	円	円	円	
10月19日	伊賀市	自家用車	ホクト文化ホール (長野市若里)	376.0	4,359		4,359					
	ホクト文化ホール (長野市若里)	自家用車	Royal Hotel長野 (長野市松代町)	8.7	92		92	1,500	14,000	800	込	
10月20日	Royal Hotel長野 (長野市松代町)	自家用車	ホクト文化ホール (長野市若里)	8.7	92		92	1,500				
	ホクト文化ホール (長野市若里)	自家用車	伊賀市	376.0	4,359		4,359					
計							円 8,902	円 3,000	円 14,000	円 800	円	
合計								26,702				円

※宿泊料の上限14,800円のため、夕食代800円

W000453

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

伊賀市議会 御中 市川 岳人 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井 良子

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

宿泊費として

W000453

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

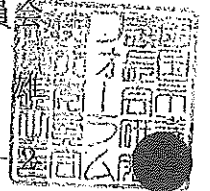
伊賀市議会 御中 市川 岳人 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富

東京都千代田区平河町2-4-



金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者  
議員名

市川 岳 人

支出項目

調査研究費  研修費 広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
10/19	有料道路通行料 亀山ー長野	9,110	1/3	3036.6
10/20	有料道路通行料 松本ー亀山	8,060	1/3	2686.6
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				5,722 円

領収書等添付用紙

議員名

市川 岳人

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 長野

NEXCO東日本お客さまセンター  
0570-024-024  
または  
03-5308-2424

22年10月19日11時36分

車種 普通

通行料金 ¥9,110-

(現金)

-入口料金所- 亀山

高速道路上で停止車両を見聞きした際は、  
停止車両や人に注意しながら安全走行を！  
東日本高速道路株式会社  
東京都千代田区霞が関3-3-2  
取扱番号201-02490802-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 亀山

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

22年10月20日15時44分

車種 普通

通行料金 ¥8,060-

(現金)

-入口料金所- 松本

ETC利用は請求額が変わる場合があります  
通行料金は、消費税率10%対象です  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号212-00221216-00

行き

亀山 - 長野

帰り

松本 - 亀山

R4年9月30日

伊賀市議会議長 様

議員名  
(自家用車提供者)

市川 良人

政務活動費自家用車使用届 (車賃計算書)

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	2022年10月19日 ~ 2022年10月20日		
目的地 (調査研究等場所)	ホク文化ホール		
調査研究等の内容	全国市議会議員会研究フォーラム		
自家用車使用経路	出発地	自宅 伊賀市島原	
	到着地	ホク文化ホール 長野市若里1-1-3 Royal Hotel長野 長野市松代町西寺尾 (372-)	
自家用車を使用する理由	知率的かつ経済的であるため		
同乗者	西條議員、増田議員		
自家用車の車種	型式	高速・有料道路利用	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		有料駐車場利用	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	車種	軽自動車 7343	
	型式	DAA-AYH30W	

以下、事務局記入欄

自家用車使用経路 (出発地~到着地)	走行距離 (km)	燃費値 (km/L)	自動車燃料 単価 (円)	ガソリン代 (円)
	A	B	C	A÷B×C
自宅 伊賀市島原 ~ ホク文化ホール 長野市若里	376	14.8	156	3963.2 × 1.1 4359.8
ホク文化ホール 長野市若里 ~ Royal Hotel長野 長野市松代町	8.2	14.8	156	84.2 × 1.1 92.6
Royal Hotel長野 長野市松代町 ~ ホク文化ホール 長野市若里	8.2	14.8	156	84.2 × 1.1 92.6
ホク文化ホール 長野市若里 ~ 自宅 伊賀市島原	376	14.8	156	3963.2 × 1.1 4359.8
合計				8902.0 円

- (算出根拠) ※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km未滿は切り捨て)
- ※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。
- ※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。

合計 8902円